

秋の文化体験プログラム

はじめての 篠笛

11月27日(木)

①15:00-16:30
②18:30-20:00

雅楽

11月29日(土)

①13:00-14:30
②16:00-17:30

御朱印帳 を作ろう!

11月15日(土)

13:00-16:00

ショッピング バッグの型染

11月20日(木)

①10:00-11:30
②13:30-15:00
③15:30-17:00

友禅染

①11月23日(日) 半襟の回

②11月24日(月・休) 染め絵の回

いずれも13:00-17:00

和妻

11月30日(日)

①13:00-14:30
②16:30-18:00

2025.11.15日>11.30日

申込締切 10.23日必着

対象 16歳以上
参加費 100円
(プログラム1回につき)

お申込み
お問合せ

新宿区文化観光産業部文化観光課

TEL 03-5273-4069

FAX 03-3209-1500

主催：新宿区 制作：公益社団法人日本芸能美演家団体協議会



御朱印帳を作ろう！

11月15日(土) 13:00-16:00

本格的な御朱印帳を作ってみませんか! A本文に刷毛で糊入れを施し、Bクロスで表紙貼をし、AとBを貼合せ朱印帳の完成です。

会場 榎町地域センター(早稲田町85)
定員 20名



【講師】渡邊 博之(榎博勝堂相談役)

1956年生まれ。1983年より工場製本の技術を学んだ後「和綴じ」技術者となる。現在「榎博勝堂」の相談役。手作業ならではの繊細な技術に長け、天皇家のアルバムや全国の神社・寺の朱印帳、経本など日本の伝統的な和製本を手がけ、後進への指導も積極的に行っている。2013年度新宿ものづくりマイスター「技の名匠」に認定される。2023年度厚生労働大臣より卓越技能章「現代の名工」として表彰される。



ショッピングバッグの型染

11月20日(木) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00 ③15:30~17:00

小紋の型紙を使用して、糊状の発泡バインダーを型置きし蒸気をあてるとふくらむ「もこもこ型染体験」。ショッピングバッグまたはA4バッグの素材に、お好きな柄を数種からお選びいただき染めます。発泡バインダーを使った体験は、他にはない体験です。この機会にどうぞご参加ください。



会場 染の里おちあい(上落合2-3-6)
定員 ①14名 ②13名 ③13名

【講師】小川 学(染色職人)

1981年秋田県出身。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業。在学時より染め、彫刻、版画などの作品に取り組む。2011年、職人として当苑に入社し、職人として型染め、蒸し、水洗まで担当。現在、初心者の方々にわかりやすく江戸更紗の染色体験を教え、染色の伝道師として活躍。地元イベント染の小道の見どころ、「川のギャラリー」のボランティアとしても参加。現在は、染の里おちあいの体験全般を担当。



友禅染～半襟・染め絵の彩色～(染色～手描友禅～)

①11月23日(日) 半襟の回
②11月24日(月・休) 染め絵の回
いずれも13:00-17:00

数種類の中から絵柄を選んで彩色を施し、オリジナルの「半襟(はんえり)」または「染め絵(ぞめえ)」を作成。筆などを使い、絵を描くように染めていきます。

会場 東京手描友禅工房 協美(下落合4-6-17)
定員 各日15名



【講師】大澤 学(東京手描友禅伝統工芸士)

新宿区落合に生まれる。伝統工芸士・倉谷憲明氏と水墨画家・井原優山氏に師事。1990年より父・大澤敏氏の工房にて、繊細さと正確さを要求される友禅の技術と感性を研鑽。本格的な手描友禅染や蠟缬染などを得意とする工房では、作品製作のほか友禅体験教室や着付け教室・工房見学会を実施し、東京手描友禅の普及に携わっている。新宿区染色協議会副会長。東京都工芸染色協同組合副理事長。東京手描友禅伝統工芸士。



はじめての篠笛

11月27日(木) ①15:00-16:30 ②18:30-20:00

篠笛は、古くから日本のお祭りや歌舞伎音楽などで使われる和楽器です。「荒城の月」等の抒情歌を課題曲とし、日本の伝統音楽と嗜みを体感します。

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)
定員 各回15名
協力 一般社団法人 長唄協会



【講師】鳳聲 千晴/福原 聖子/鳳聲 晴桜

邦楽囃子笛方。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。鳳聲流家元 鳳聲晴郷師に師事。重要無形民俗文化財である江戸里神楽を若山流家元 若山胤雄師に師事。邦楽演奏会、日本舞踊公演、ライブ活動などの演奏活動の他、様々なジャンルとのコラボレーションで、欧州各国での公演に参加する傍ら、国内の普及育成活動にも力を入れている。一般社団法人長唄協会会員。鳳聲会副代表。「祐紀会」主宰。邦楽ち〜むD、旬風メンバー。



雅楽～千年の響きを味わう～

11月29日(土) ①13:00-14:30 ②16:00-17:30

雅楽は平安時代より宮中の儀式に用いられ、千年以上の歴史をもつ日本の伝統芸能です。今回のプログラムでは、笙・箏・篳篥・龍笛が使われる唐楽のほか、古代歌謡をめぐってお話しや鑑賞、そして体験を行います。

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)
定員 各回15名
協力 一般社団法人 雅楽協会



【講師】中村 香奈子(龍笛)/三浦 元則(箏)/下宮 弘聖(笙)

中村香奈子 雅楽、正倉院復元楽器排簫、横笛の演奏家として国内外の様々な場にて活動中。東京藝術大学邦楽科雅楽専攻在籍時、故芝祐靖氏に雅楽全般を師事。2016年から右舞・古代歌謡・雅楽全般を豊英秋氏に師事。「香風舎雅楽之会」主宰。「雅楽三昧中村さんち」、「あはひ(Awai)」、「花舞鳥歌風遊月響雅楽団」共同主宰。一般社団法人雅楽協会運営会員。「万葉に遊ぶ/むすびひめ」日本伝統文化振興財団、東宝映画「陰陽師II」横笛演奏、等多数参加。



江戸っ子を魅了した和妻講座

11月30日(日) ①13:00-14:30 ②16:30-18:00

文化庁より「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」として選択されている日本独自の手品。不思議な実演や和妻の歴史解説、また、皆様にも挑戦していただきます。ぜひ粋に和妻を演じてみましょう。

会場 芸能花伝舎(西新宿6-12-30)
定員 各回20名
協力 公益社団法人 日本奇術協会



【講師】きょうこ ほか

(公社)日本奇術協会「Best Magician's Festival」では、マジシャンズオブザイヤーに3年連続、第1位を受賞。近年では、ドイツ・モナコ・フランス・アメリカ等、海外のゲスト出演も多く、世界を舞台に活躍。日本舞踊と手妻(日本手品)が融合した日本和妻は、伝統・文化・情緒を表現した独自の舞台を創りあげている。



申込方法

申込締切 10月23日(木) 必着

申込方法 下記の必要事項を記入の上、「はがき」または「FAX」でお申し込みください。

【必要事項】 ①参加者氏名(ふりがな) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④希望プログラム名 ⑤希望日時

【注意事項】 ※プログラムの対象は16歳以上です。※1人1プログラムにつき100円(保険料等)の参加費が必要です。当日、各会場でお支払いください。当日つり銭が出ないよう、あらかじめ100円をご用意ください。※応募者多数の場合は抽選となります。※区外の方もお申込みいただけますが、抽選となった場合は区民優先となります。※ご応募いただいた方には後日抽選結果等を全員に通知いたします。※定員に満たないプログラムは、締め切り日以降も募集いたします。詳しくはお問合せください。

お申込み・お問合せ

新宿区 文化観光産業部 文化観光課

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1
TEL.03-5273-4069
FAX.03-3209-1500